

7/14 木

# 男女平等 日本116位

## 先進国最下位 経済分野で後退

世界経済フォーラム（WEF）は13日、世界の男女格差の状況をまとめた2022年版の「ジェンダー・ギャップ報告書」を発表した。「完全な男女平等」への日本の達成率は65.0%で世界116位と、主要先進国の中で最も低い位だった。報告書は世界金体が男女平等を達成するには、あと15.2年かかるとも指摘した。▼4面

〔政治・社会・経済面に資金や管理職比率化、オピニオン面―社説〕



## コロナ下 格差拡大

分析し、園芸の数や賃金の男女差などを比べて「平等」への達成率を指数化した。

日本は前回の120位から順位を上げたが、調査対象国が10カ国減っていた。政治と経済分野の遅れが低迷の要因で、特に経済分野の達成率は前年の60.4%から56.4%に後退。コロナ下に男性より女性の方が労働参加や管理職の割合が減ったことが要因だ。世界金体の達成率は68.1%で、前年の67.9%から前進した。20年までの傾向では、100年以内に男

順位	主な国の抜粋 前年 今年	平等度 前年 今年
1	アイスランド	△
2	フィンランド	△
3	ノルウェー	△
4	ニュージーランド	△
5	スウェーデン	△
6	ルワンダ	△
7	ニカラグア	△
8	ナミビア	△
9	アイルランド	△
10	ドイツ	△
27	米国	△
99	韓国	△
102	中国	△
116	日本	△
146	アフガニスタン (最下位)	△

世界経済フォーラム「ジェンダー・ギャップ報告書2022」から

男女平等を達成できる年はまだつたが、「コロナ禍で100年になった。

世界で最も男女平等に近い国はアイスランドで、達成率は90.8%。13回連続

で首位の座を守った。女性が首相に就いているアイス

ランドとフィンランド、三

ューシーウェン、スウェー

デン、ナミビアが上位10カ

国に入った。

報告書はウクライナ侵攻

など紛争や気候変動の影響

は女性に振りやすいと指

出。進行中の物価上昇につ

いても、「収入や貯蓄の水準が低いままの女性たるよ

り痛手になりやすくなる」と指

すとしている。

前回74位だったウクライナは81位。前回81位だったロシアは、今回調査対象に

WEFは世界の政財界の指導者が参加するダボス会議を主催。世界は均衡の取

れた成長を促すシンクタンクの役割も担っている。

(日本) 上智大也